

富山県感染症発生動向速報

(2026年第6週分・2月2日～2月8日)

■今週の主な動向

○インフルエンザ報告数 (24.64人/定点)、B型検出割合 (81.3%) は増加傾向が続いています。

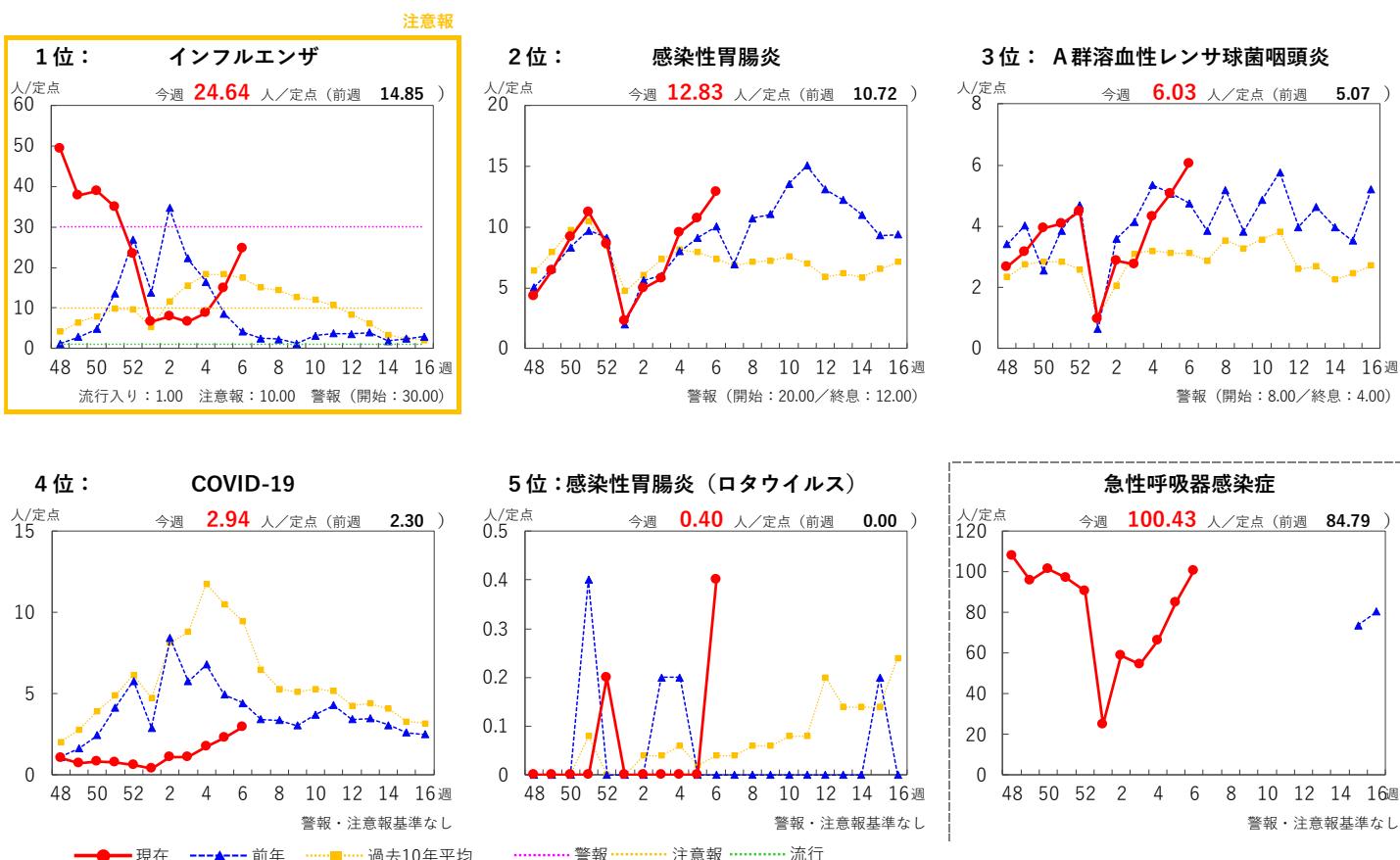
小中学生の小児を中心にインフルエンザB型による感染が拡大している可能性が考えられます。引き続き、手洗いや咳エチケット、換気などの基本的な感染対策を心がけましょう。(インフルエンザの疫学所見、今週のインフォメーション参照)

○感染性胃腸炎の報告数は増加が続いています。

感染性胃腸炎は、嘔吐、下痢を主症状とする感染症です。ウイルスや細菌などが主に食品や手指を介して口から入ることによって感染します。冬季は特にノロウイルスによる胃腸炎が増加します。トイレの後や、調理・食事の前には、石けんと流水で十分に手を洗って予防しましょう。(第5週のインフォメーション参照)

■定点報告の感染症

今週の富山県内上位5疾患+急性呼吸器感染症 (第6週・2/2～2/8)



厚生センター（保健所）管内別、直近の推移: <https://www.pref.toyama.jp/1279/kansen/#b1>

■全数報告の感染症

二類感染症 結核 3件 (①30歳代、男性 ②50歳代、男性 ③90歳以上、女性)

五類感染症 百日咳 1件 (10歳代、女性)



富山県感染症情報センター（富山県衛生研究所内）

TEL: 0766-56-5431 (直通) HP: <https://www.pref.toyama.jp/1279/kansen/>





インフルエンザ 引き続き流行拡大に警戒を！

《インフォメーション》

●インフルエンザ

インフルエンザは季節性があり、例年冬季から春季にかけて流行します。流行時期に合わせ、毎年第36週（8月末～9月初旬）から翌年の第35週までの1年間をインフルエンザシーズンとして情報提供が行われています。

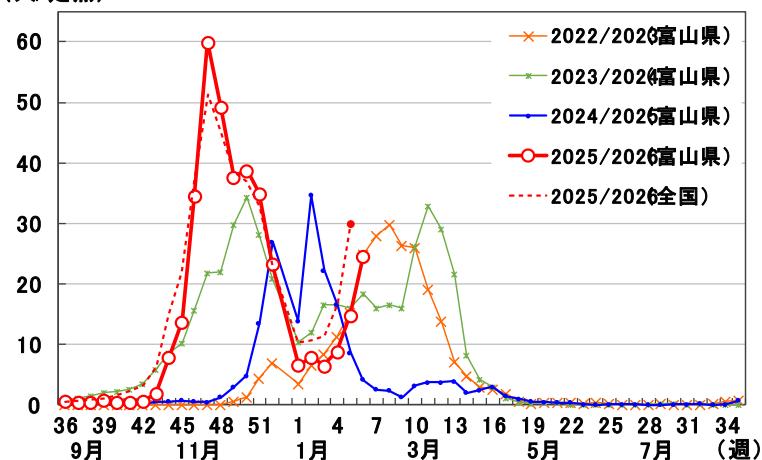
全国のインフルエンザ患者報告数は、2025年第39週に流行入りの目安である1.0人/定点を超えて、その後、第46週には37.75人/定点となり、警報レベルの開始基準である30.0人/定点を超えました。全国の報告数は第47週の51.24人/定点をピークに減少していましたが、第2週から増加に転じ、第5週に再び警報レベルとなりました（30.03人/定点）。

富山県では第43週に流行入りし、第46週に警報開始基準を超えるました。富山県の報告数は第50週以降減少していましたが、今週は24.64人/定点の報告があり、全国と同様に増加傾向にあります（図、赤実線）。年代別にみると、今週はすべての年代で先週から増加し、特に5～14歳で大きく増加しました〔[インフルエンザの疫学所見（2025/2026）](#)〕。県内の定点医療機関における迅速診断キットの結果では、2025年第43週からの流行ではA型が主体でしたが、2026年1月に入りB型の検出割合が増加しはじめ、2026年第6週には81.3%となりました。インフルエンザA型とB型による2峰性の流行パターンは2023/2024シーズンにもみられています。今後のインフルエンザB型による流行の動向を注視する必要があります。

県内5か所の基幹定点医療機関におけるインフルエンザ入院患者報告数は、今週5例であり、先週の2例から増加しました〔[インフルエンザの疫学所見（2025/2026）](#)〕。また、第6週のインフルエンザ様症状による学級閉鎖等の報告数は41件（小学校26、中学校10、高等学校5）でした（[富山県インフルエンザ関連情報](#)）。

インフルエンザウイルスの主な感染経路は飛沫、接触感染です。感染予防および感染拡大防止のため、引き続き手洗い・換気・適切なマスク着用等の予防対策の徹底をお願いします。また、発熱や咳等の症状がある場合は無理をせず、外出を控えるようにしましょう。

（人/定点）インフルエンザ患者報告数の推移（全国・富山県）



○感染症発生動向調査報告状況 (2026年第6週 2026年2月2日～2026年2月8日)

分類	疾患	今週報告分 (第6週)						累積報告数 (2026年第1週 (2025年12月29日)～)						
		新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	
全数把握	二類感染症	結核		1		2	3			3	1	4	8	
		(再掲) 結核 : 無症状病原体保有者を除く		1		2	3			2	1	2	5	
	四類感染症	レジオネラ症						1			1		2	
	五類感染症	急性脳炎										1	1	
		劇症型溶血性レンサ球菌感染症										2	2	
		侵襲性インフルエンザ菌感染症										1	1	
		梅毒							2			2	4	
		百日咳				1	1	1				6	7	
定点把握 (上段: 報告数、下段: 定点医療機関当たりの報告数)	急性呼吸器感染症 (ARI) 定点 (47定点)	急性呼吸器感染症 (※1)	462	372	1,558	401	1,927	4,720	2,072	1,559	5,757	1,694	7,019	18,101
			66.00	74.40	119.85	57.29	128.47	100.43						
		インフルエンザ	145	67	328	108	510	1,158	517	203	1,001	394	1,093	3,208
			20.71	13.40	25.23	15.43	34.00	24.64						
		COVID-19	29	21	27	8	53	138	111	65	71	32	168	447
			4.14	4.20	2.08	1.14	3.53	2.94						
	小児科定点 (29定点)	RSウイルス感染症	2				3	5	14		22	1	13	50
			0.50				0.30	0.17						
		咽頭結膜熱	1	1	6		3	11	11	3	27		23	64
			0.25	0.33	0.75		0.30	0.38						
		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	10	90	4	63	175	37	44	253	44	255	633
			2.00	3.33	11.25	1.00	6.30	6.03						
		感染性胃腸炎	40	35	94	14	189	372	146	115	316	74	674	1,325
			10.00	11.67	11.75	3.50	18.90	12.83						
		水痘			5		1	6		3	18	4	33	58
					0.63		0.10	0.21						
	眼科定点 (7定点)	手足口病									1		1	2
		伝染性紅斑			2		2	4	1		11	4	8	24
					0.25		0.20	0.14						
		突発性発しん	1		2		4	7	3	5	12	4	16	40
			0.25		0.25		0.40	0.24						
		ヘルパンギーナ	2					2	9					9
			0.50					0.07						
		流行性耳下腺炎											3	3
		流行性角結膜炎								1				1
基幹定点 (5定点)	細菌性髄膜炎					1	1						1	1
						1.00	0.20							
	マイコプラズマ肺炎	1					1	5		1	2	1	9	
			1.00				0.20							
	クラミジア肺炎										1		1	
入院サーベイランス (5定点)	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)			1	1		2			1	1		2	
				1.00	1.00		0.40							
	インフルエンザによる入院患者 (※2)					5	5	38	41	41	30	83	233	
	COVID-19 による入院患者	1	1	2		8	12	3	10	2	1	15	31	

本週報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。

※1 急性呼吸器感染症は2025年第15週(4/7～)より開始しました。(参考: <https://www.pref.toyama.jp/1279/kansen/topics/ari/>)

※2 インフルエンザによる入院患者累計報告数は、2025年第36週(9/1～)の集計です。

インフルエンザ情報（富山県の型別患者報告状況）

このデータは、定点医療機関で実施されたインフルエンザ迅速診断キットの診断数を集計したものです。

現在、下の表によると、A型が11.1%、B型が81.3%となっています。

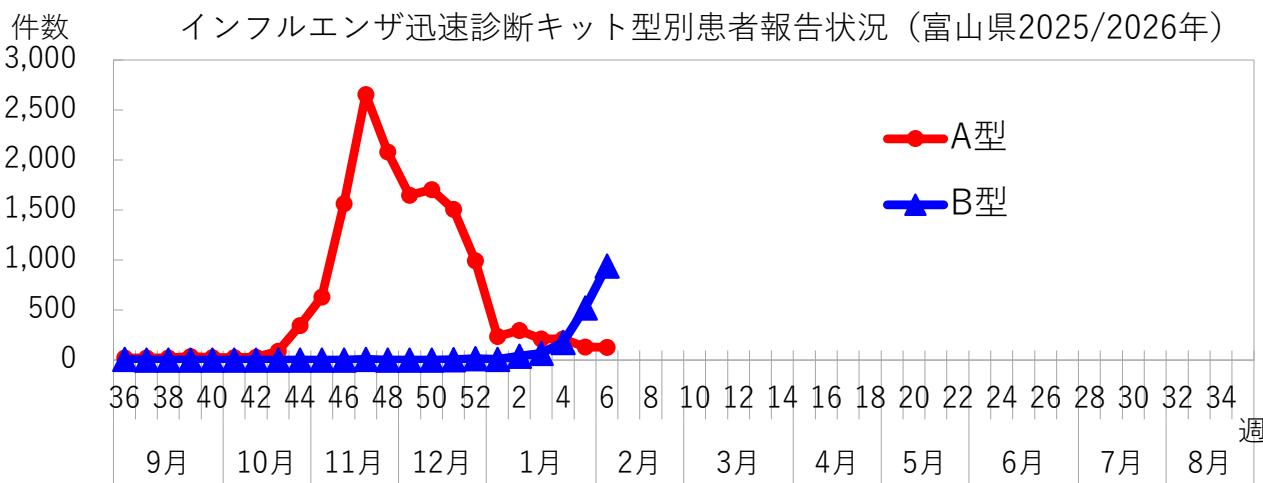
第6週（2/2～2/8）：富山県 24.64人/定点

（単位：件）

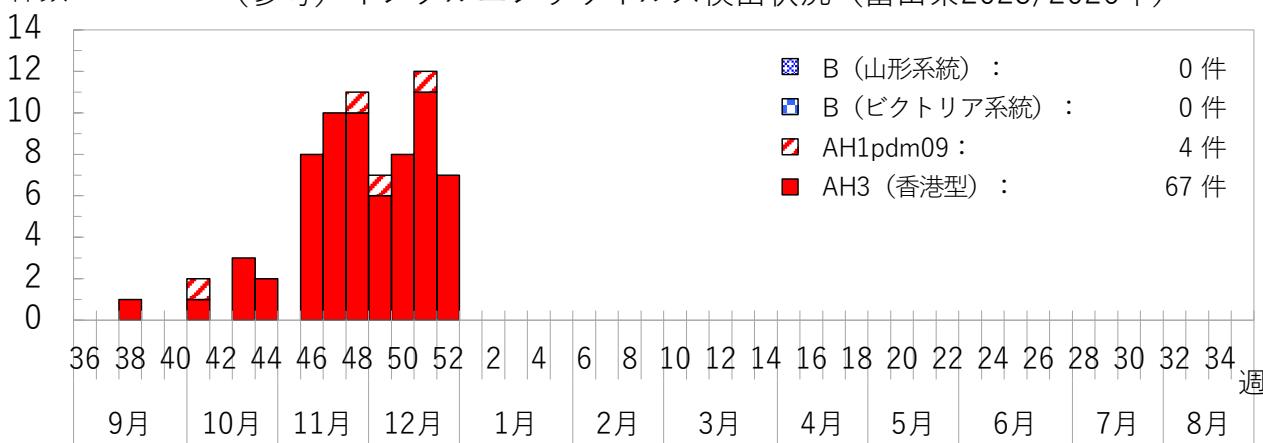
厚生センター・保健所名	報告数/定点数	迅速診断キット		その他※2	合計
		A型	B型		
新川	7 / 7	30	104	11	145
中部	5 / 5	22	41	4	67
高岡	13 / 13	38	254	36	328
砺波	6 / 7	7	99	2	108
富山市	15 / 15	31	444	35	510
富山県	46 / 47※1	128	942	88	1,158
富山県累計（2025年36週～）		14,619	1,805	1,400	17,824

※1 47の定点医療機関のうち、インフルエンザと診断した医療機関が46か所あったことを示します。

※2 「その他」には、臨床症状等によりインフルエンザと診断したが型別までは不明な患者や迅速診断キットの結果がA型とB型共に陽性の患者が対象となります。



（参考）インフルエンザウイルス検出状況（富山県2025/2026年）



富山県感染症情報センター（富山県衛生研究所内）

TEL: 0766-56-5431（直通） HP: <https://www.pref.toyama.jp/1279/kansen/>

TEL: 0766-56-8143（ウイルス部）

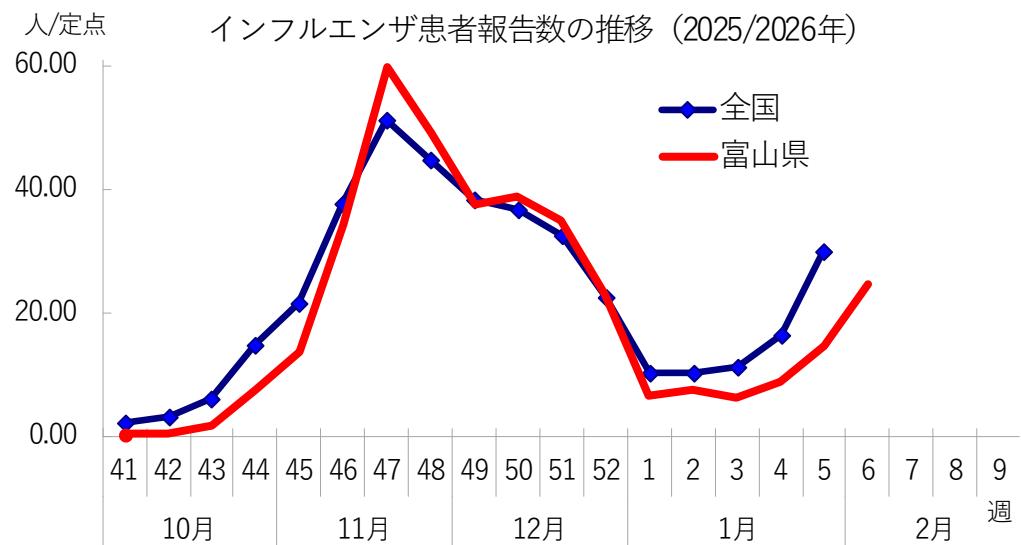


インフルエンザ情報（全国、富山県の患者報告状況）

● 定点医療機関からのインフルエンザ患者報告状況 第6週（2/2～2/8）

富山県 24.64 人/定点 [新川 (20.71)、中部 (13.40)、高岡 (25.23)、砺波 (15.43)、富山市 (34.00)]

今週の県内の患者報告数は、24.64 人/定点となり、先週 (14.85) より増加しました。



● 都道府県別インフルエンザ患者報告状況 第5週（1/26～2/1）

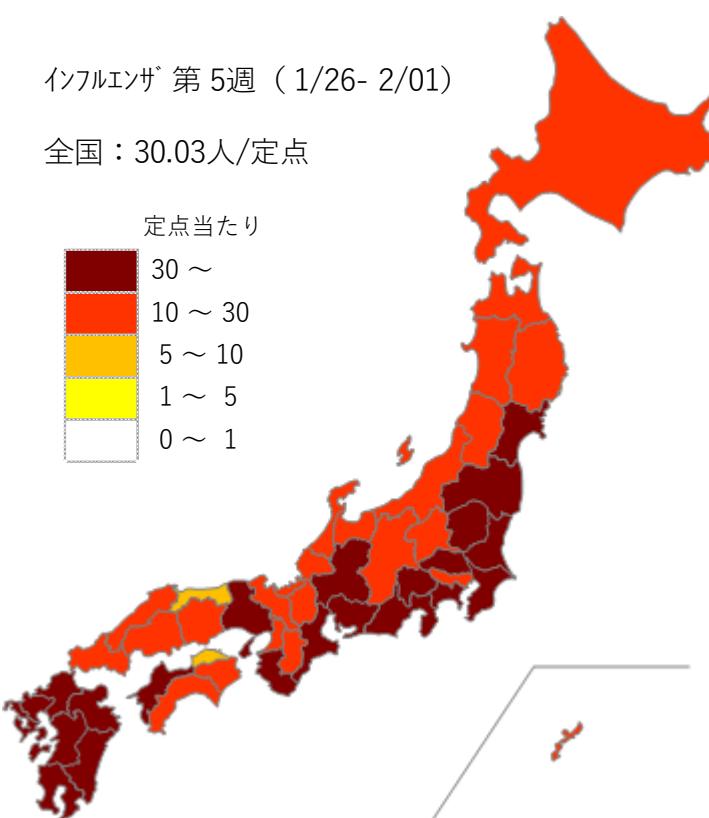
全国の患者報告数は、定点医療機関あたり 30.03 人となり、前週の 16.65 人より増加しました。47 都道府県すべてで前週より増加しています。

インフルエンザ 第5週（1/26-2/01）

全国：30.03人/定点

定点当たり

30 ~
10 ~ 30
5 ~ 10
1 ~ 5
0 ~ 1



都道府県	人/定点	都道府県	人/定点
北海道	10.33 ↑	滋賀県	21.72 ↑
青森県	17.62 ↑	京都府	26.76 ↑
岩手県	20.93 ↑	大阪府	20.59 ↑
宮城県	49.02 ↑	兵庫県	36.77 ↑
秋田県	17.16 ↑	奈良県	29.21 ↑
山形県	20.23 ↑	和歌山県	34.67 ↑
福島県	33.02 ↑	鳥取県	9.45 ↑
茨城県	37.45 ↑	島根県	28.05 ↑
栃木県	38.06 ↑	岡山県	17.52 ↑
群馬県	18.36 ↑	広島県	15.90 ↑
埼玉県	40.68 ↑	山口県	26.21 ↑
千葉県	46.08 ↑	徳島県	19.15 ↑
東京都	26.67 ↑	香川県	8.61 ↑
神奈川県	36.56 ↑	愛媛県	35.35 ↑
新潟県	19.55 ↑	高知県	27.24 ↑
富山県	14.85 ↑	福岡県	30.54 ↑
石川県	12.87 ↑	佐賀県	31.38 ↑
福井県	14.92 ↑	長崎県	34.08 ↑
山梨県	46.97 ↑	熊本県	31.83 ↑
長野県	22.56 ↑	大分県	52.48 ↑
岐阜県	30.47 ↑	宮崎県	40.07 ↑
静岡県	43.29 ↑	鹿児島県	49.60 ↑
愛知県	38.75 ↑	沖縄県	19.38 ↑
三重県	41.10 ↑	全国	30.03 ↑



○感染症発生動向調査報告状況（2026年1月分）

五類感染症 定点把握 月報対象疾患 (上段…報告数、下段…定点医療機関当たりの報告数)		1月報告分						累積報告数					
		新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	計
STD定点 (10定点)	性器クラミジア感染症			5		7	12			5		7	12
				1.67		1.75	1.20						
	性器ヘルペスウイルス感染症			1		2	3			1		2	3
				0.33		0.50	0.30						
	尖圭コンジローマ			1		2	3			1		2	3
				0.33		0.50	0.30						
	淋菌感染症			1		2	3			1		2	3
				0.33		0.50	0.30						
基幹定点 (5定点)	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		2	2		2	6		2	2		2	6
			2.00	2.00		2.00	1.20						

本月報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。